

事業所名 イリス成城

支援プログラム

作成日

2025 年

5 月

29 日

法人（事業所）理念		子どもたち一人ひとりが自分の良さを活かし自分らしくいられる、子どもたちにとってありのままでいられる居場所を目指します。		
支援方針		運動療育を通じて子どもたちの「心と身体」の双方の発達を促していきます。 子どもたち一人ひとりの個性と「楽しい」「やりたい」という気持ちを大切に、個々に合わせたオリジナルの運動プログラムを提供していきます。 様々な運動を通して心身の成長を促せるように、安心して活動できる居場所を提供します。		
営業時間		平日 10時30分から18時30分まで 土曜・日曜・祝日 9時00分から17時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	身体を動かす楽しみや喜びを感じ運動量を確保し、心と身体の健康の維持・増進を図ります。 様々な運動機能の習得だけでなく、体幹の強化・身体感覚の向上を図っていき様々な生活動作をスムーズに行えるよう促します。 楽しみながら身体を動かすことで感情のキャパシティを上げ、本人の受け入れられることを増やし、健康的な生活基盤の確立につなげていきます。 多様な行事を実施し、子どもたちに様々な経験を楽しんでもらう機会を提供しています。		
	運動・感覚	達成感や意欲を育むために、スモールステップで成功体験を積み重ねながら、自己肯定感を高められるようにしていきます。 苦手意識を克服し、チャレンジ精神を育めるよう取り組んでいきます。 運動を通じた行動コントロールの向上を図る。身体と心のコントロールがバランス良くつけられるよう取り組みます。 体幹・体力の強化、身体コントロールやバランス感覚・ボディイメージ・協調運動面の向上などを図っていきます。		
	認知・行動	意識して身体を動かすことで、身体のコントロールのみならず情緒面のコントロールも出来るよう取り組みます。 また指示理解の向上、アテンションの強化にも取り組んでいくとともに、集中力の持続性向上にも取り組んでいきます。 様々な状況を経験することで、気持ちの切り替えなど感情面のコントロールも伸ばせるよう取り組みます。 遊び・ルール性のあるものなど多彩な運動プログラムを経験して、概念理解やルール理解などの認知能力の向上、ワーキングメモリーなどの力を伸ばしていきます。		
	言語 コミュニケーション	療育中のスタッフとの関わりや、小集団療育での他児との交流を通じて、コミュニケーション能力を伸ばせるよう取り組んでいきます。 遊び・ルール性のあるものなど多彩な運動プログラムを経験する中で、自分の気持ちや考えを表出するなどの機会を提供していきます。 聴覚からの情報の理解力を上げるなどのコミュニケーション能力の向上も図っていきます。 様々な感覚刺激を受ける体験を増やすとともに、非言語を含めたコミュニケーション能力が伸びるよう、スタッフをはじめとした他者との密な関わりの時間を提供していきます。 個別療育の利点を活かし、一人ひとりと密度の濃いコミュニケーションをとることで、他者との関わりをじっくりと学べる機会を提供していきます。		
	人間関係 社会性	屋内や屋外での小集団療育や外出行事などでの他児との交流を通して、他者との良好な関わり方が身につけられるよう取り組みます。 様々な年齢層の児童が、ともに過ごせる機会を提供していきます。 ゲーム性のあるプログラムなどで、子ども同士で相談しあう機会を設け、他者の考えや気持ちを受容し自分の思いを発信する経験を積みます。		
家族支援		ご家族からの要望と、ご本人の状況に合わせてプログラムを実施しています。 また、療育後のフィードバックにおいて、課題に対して行った療育内容をお伝えしています。 ご家庭・保育園・幼稚園・学校等のご様子について、適宜必要な助言をしております。	移行支援	必要に応じて、支援方針や支援内容を移行先と共有して、スムーズな移行を支援します。 また、就学支援シートなどの作成も行っています。
地域支援・地域連携		相談支援事業所との連携を行っております。 ご家族のご要望に応じて、保育園・幼稚園・学校など関連機関との連携や情報共有も行います。	職員の質の向上	OJTによりプログラムの進め方やお子様との関わり方など実地に経験を積む機会を提供しています。 座学やロールプレイングを活用した研修の実施しています。 外部研修への参加、その他法令に基づく研修の実施しています。
主な行事等		電車やバスなどの公共交通機関を利用して、川遊び・子どもの国などの公園・動物園・高尾山山登り・デイキャンプなど様々な外出行事を実施しています。 クリスマスやハロウィンの時季などに、普段とは違うプログラムを行っています。 数年に一度、イリス祭りというイベントを実施しています。		